

RSA-PCI2シリーズ セットアップガイド

B-MANU200177-03

1 インストールする

本製品を使用するには、ドライバソフトをパソコンにインストールする必要があります。

ここでは、そのインストール手順について説明します。インストール作業は、はじめて本製品を接続するときだけ行います。次回からは、パソコンを起動すれば本製品を使用できます。

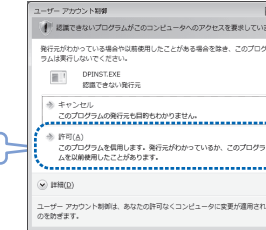
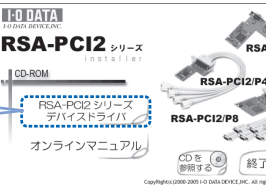
まだ製品は接続しないでください。

Windows Vista™の場合

- 1 パソコンの電源を入れWindowsを起動します。
※管理者権限でログオンしてください。
- 2 サポートソフトCDをCD-ROMドライブに入れます。
※自動再生の画面が表示された場合は「AUTORUN.EXEの実行」をクリックしてください。

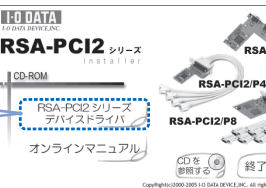


- 3 以下の画面が表示されます。
(表示されない場合は、CD-ROMドライブ内の[AUTORUN.EXE]をダブルクリックしてください。)

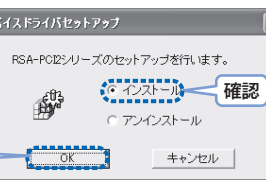


Windows 2003/XP/2000/Me/98/95の場合

- 1 パソコンの電源を入れWindowsを起動します。
※Windows 2003/XP/2000の場合はコンピュータの管理者権限でログオンしてください。
- 2 サポートソフトCDをCD-ROMドライブに入れます。
- 3 以下の画面が表示されます。
(表示されない場合は、CD-ROMドライブ内の[AUTORUN.EXE]をダブルクリックしてください。)



- 4 [インストール]にチェックがついていることを確認し、[OK]をクリックします。



製品名が[RSA-PCI2R][RSA-PCI2/P4R][RSA-PCI2/P8R]の場合
本誌の[RSA-PCI2][RSA-PCI2/P4][RSA-PCI2/P8]をそれぞれ
[RSA-PCI2R][RSA-PCI2/P4R][RSA-PCI2/P8R]と読み替えて
ください。(操作は同様となります。)

オンラインマニュアル起動方法

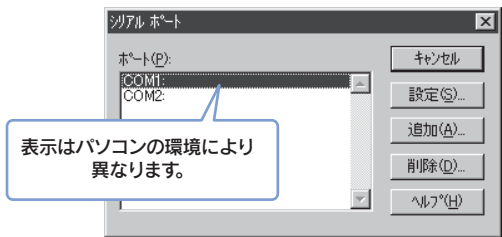
- ①サポートソフトCDをCD-ROMドライブにセットします。
- ②[オンラインマニュアル]ボタンをクリックします。

※オンラインマニュアル以外でも弊社ホームページにてQ&Aを用意しております。
本製品が正常に動作しない場合はそちらもご覧ください。

弊社ホームページURL: <http://www.iodata.jp/support/>

WindowsNT 4.0の場合

- 1 Windows NT 4.0を起動します。
- 2 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[シリアルポート]アイコンをダブルクリックして、本製品のドライバインストール前に、パソコンのポートの数を確認します。



- 3 「サポートソフトCD」をCD-ROMドライブにセットします。
- 4 以下の画面が表示されます。
[終了]をクリックします。



- 5 [マイコンピュータ]→[CD-ROMドライブ]→[WinNT40]フォルダー[SETUP.EXE]をダブルクリックします。

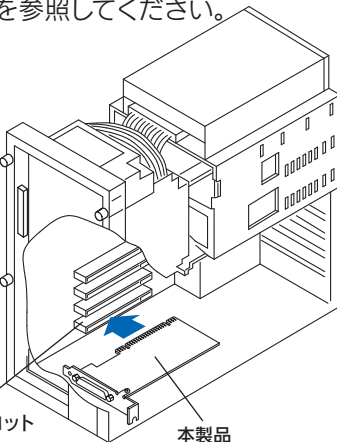
2 接続する

本製品をパソコンに接続する前に、ドライバソフトをパソコンにインストールしておく必要があります。
まだインストールを行っていない場合には必ず「1 インストールする」をご覧ください。

注意 ボードの取り付け/取り外しの際は、必ずパソコン本体および周辺機器の電源を切って、電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で行ってください。

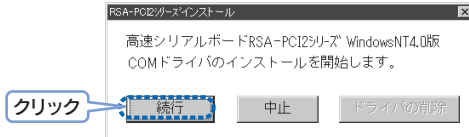
- 1 パソコンの電源が切れていることを確認します。
(電源ケーブルも外します。)
- 2 パソコンのカバーを取り外します。取り外し方については、パソコンの取扱説明書を参照してください。

- 3 空いているPCIバスロットのスロットカバーを取り外し、PCIバスロットに本製品を取り付けます。
本製品がPCIバスロットに適切に装着されることを確認しながら押し込みます。
(PCIバスロットの位置についてはご使用のパソコン本体の取扱説明書をご覧ください。)

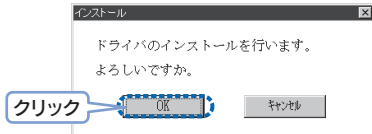


- 4 PCIバスロットに本製品が確実に固定されるように、スロットカバー用のネジを取り付けます。

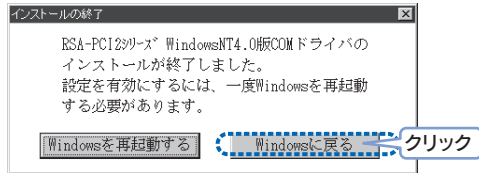
- 6 [続行]ボタンをクリックします。



- 7 [OK]ボタンをクリックします。



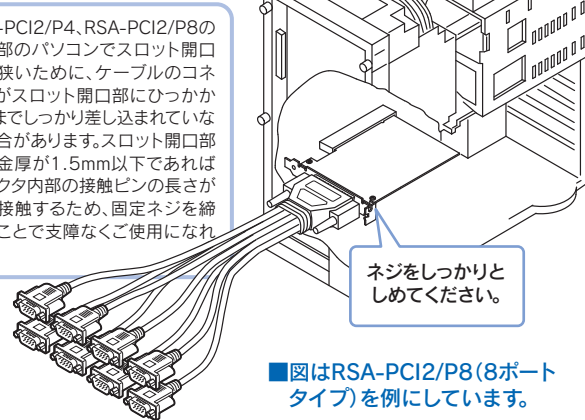
- 8 インストール終了後、「サポートソフトCD」を取り出し、[Windowsに戻る]ボタンをクリックします。その後Windowsを終了します。



以上でインストールは終了です。

- 5 添付の接続ケーブルを本製品のコネクタに差し込みしっかり固定します。

※RSA-PCI2/P4、RSA-PCI2/P8のみ一部のパソコンでスロット開口部が狭いために、ケーブルのコネクタがスロット開口部に引っかかり奥までしっかり差し込まれていない場合があります。スロット開口部の板金厚が1.5mm以下であればコネクタ内部の接触ピンの長さが十分接触するため、固定ネジを締めることで支障なくご利用になります。

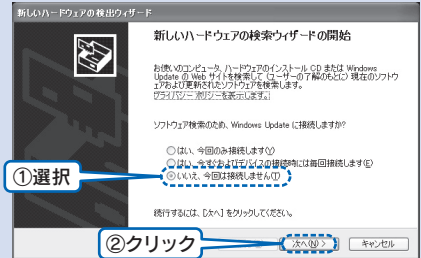


- 6 パソコンの電源を入れます。
※Windows 2003/XP/2000の場合はコンピュータの管理者権限でログオンしてください。
- 7 自動的にドライバのインストールがされます。
Windows 2003/XPをお使いの場合は引き続き右ページの追加作業をご確認ください。

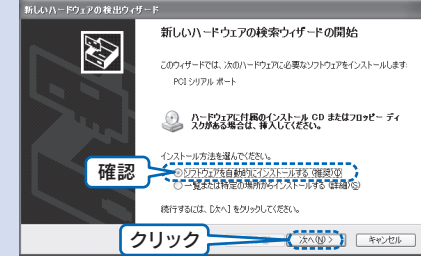
以上でインストールは終了です。
なお、本製品を複数枚インストールする場合には1枚ずつボードを差し込んでください。

Windows 2003/ Windows XPでの追加作業

以下の画面が表示される場合があります。
この場合は「いいえ、今回は接続しません」を選んでください。

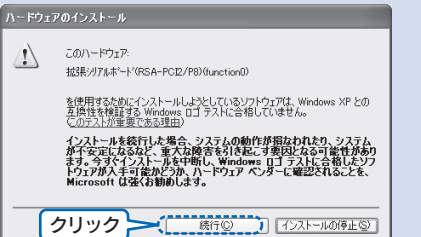


- 1 パソコンを起動後、以下の画面が表示されます。
「ソフトウェアを自動的にインストールする」を確認し、[次へ]ボタンをクリックします。



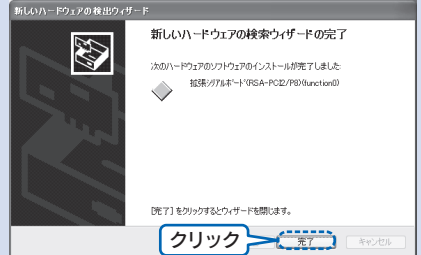
注意 本製品を取り付けるPCIバスロットを変えて挿入した場合においても、上の画面が表示されますので、同様の手順でインストールを行ってください。一度取り付けて正常にインストールが終了したPCIバスロットに再度取り付けても上記の画面は表示されません。ただし、インストールが終了していない状態で上の画面が表示されない場合は以下の原因が考えられます。
原因: 本製品が正しく認識されていない
●確実に取り付けられていることを確認してください。
●取り付けるPCIバスロットを変更してお試しください。

- 2 以下の画面が表示されますが、[続行]ボタンをクリックします。
※以下はRSA-PCI2/P8の画面です。RSA-PCI2/P4の場合には、「RSA-PCI2/P8」と表示されている部分は「RSA-PCI2/P4」と表示されます。同様にRSA-PCI2は「RSA-PCI2」と表示されます。



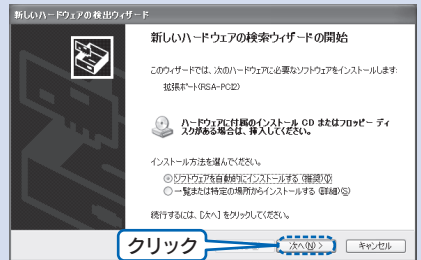
弊社製ソフトウェアが確認された時点で、マイクロソフト社が認証するソフトウェアではないというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。
→マイクロソフト社はWHQLという組織において、パソコン本体や周辺機器などを対象とした認定手続きを実施しております。このたびお買い上げいただいた製品は認証を受けておりません。

- 3 [完了]ボタンをクリックします。



※画面はRSA-PCI2/P8の場合です。

- 4 同様に「拡張シリアルボード (RSA-PCI2xxx) (function1)」と「拡張ポート (RSA-PCI2)」が表示されますので画面の指示にしたがってインストールを行ってください。
RSA-PCI2ではあと3回、RSA-PCI2/P4ではあと5回、RSA-PCI2/P8ではあと9回表示されます。



3 インストール後の確認

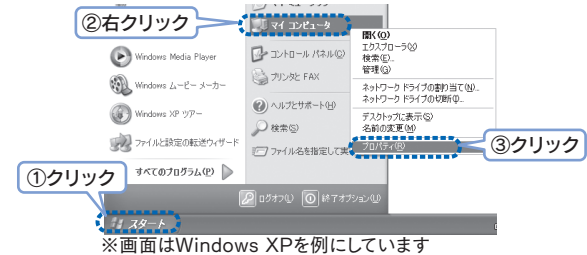
●ここでは本製品が正しくインストールされていることの確認を行います。

Windows Vista™/2003/XP/2000での確認作業

- 1 [スタート]をクリック後、[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。

Windows2000の場合は
[マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。

Windows Vista™の場合は
[スタート]-[コンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。

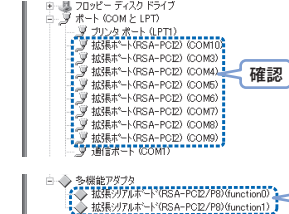


- 2 [ハードウェア]タブをクリック後、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

- 3 [デバイスマネージャ]画面で[ポート(COMとLPT)]と[多機能アダプタ]をそれぞれダブルクリックします。



- 4 以下が表示されているかを確認します。
※増設した分のポートが増えているか確認してください。



※画面はRSA-PCI2/P8の場合です。

RSA-PCI2/P4の場合	
ポート(COMとLPT)	拡張ポート(RSA-PCI2)(COM3) 拡張ポート(RSA-PCI2)(COM4) 拡張ポート(RSA-PCI2)(COM5) 拡張ポート(RSA-PCI2)(COM6)
多機能アダプタ	拡張シリアルボード(RSA-PCI2/P4)(function0) 拡張シリアルボード(RSA-PCI2シリーズ)(function1)

RSA-PCI2の場合	
ポート(COMとLPT)	拡張ポート(RSA-PCI2)(COM3) 拡張ポート(RSA-PCI2)(COM4)
多機能アダプタ	拡張シリアルボード(RSA-PCI2)(function0) 拡張シリアルボード(RSA-PCI2シリーズ)(function1)

- 5 確認後、[デバイスマネージャ]画面を閉じます。
本製品のCOM番号は、お使いのパソコンで未使用のCOM3以降に小さい順に割り振られます。(COM番号はお使いのパソコン環境により異なります)

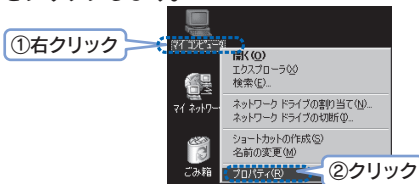


●本製品のRS-232C P1～P2コネクタ、P1～P4コネクタ、P1～P8コネクタは、[ポート(COM/LPT)]の下に表示される[拡張ポート(RSA-PCI2)(COMx)]内のCOM番号の小さい順に割り当てられます。
●COM番号を変更する場合はオンラインマニュアルをご覧ください。
●デバイスマネージャで、[拡張シリアルボード(RSA-PCI2シリーズ)(function1)]を選択して[プロパティ]ボタンをクリックし、[ドライバ]タブをクリックすると、下記のように表示されますが動作上問題ありません。
「このデバイス用のドライバファイルは必要でないか、または読み込まれていません。このデバイス用のドライバファイルを更新するには[ドライバの更新]をクリックしてください。」

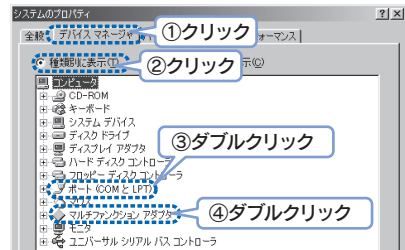
本製品にモデムやTAを接続し、モデムやTAのプロパティでCOMポートの選択を拡張ポート(RSA-PCI2)にして、高速なシリアルポートをご活用ください。

Windows Me/98/95での確認作業

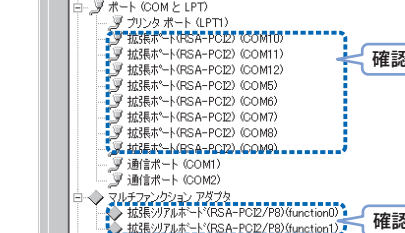
- 1 [マイコンピュータ]を右クリックし、表示された[プロパティ]をクリックします。



- 2 [デバイスマネージャ]タブをクリック後、[種類別に表示]で[ポート(COMとLPT)]と[マルチファンクションアダプタ]をそれぞれダブルクリックします。



- 3 以下が表示されているかを確認します。
※増設した分のポートが増えているか確認してください。



※画面はRSA-PCI2/P8の場合です。

RSA-PCI2/P4の場合	
ポート(COMとLPT)	拡張ポート(RSA-PCI2)(COM5) 拡張ポート(RSA-PCI2)(COM6) 拡張ポート(RSA-PCI2)(COM7) 拡張ポート(RSA-PCI2)(COM8)
マルチファンクションアダプタ	拡張シリアルボード(RSA-PCI2/P4)(function0) 拡張シリアルボード(RSA-PCI2シリーズ)(function1)

RSA-PCI2の場合	
ポート(COMとLPT)	拡張ポート(RSA-PCI2)(COM5) 拡張ポート(RSA-PCI2)(COM6)
マルチファンクションアダプタ	拡張シリアルボード(RSA-PCI2)(function0) 拡張シリアルボード(RSA-PCI2シリーズ)(function1)

- 4 確認後、[OK]ボタンをクリックします。
本製品のCOM番号は、お使いのパソコンで現在未使用のCOM5以降の番号に、小さい順に自動的に割り当てられます。(COM番号はお使いのパソコン環境により異なります。)

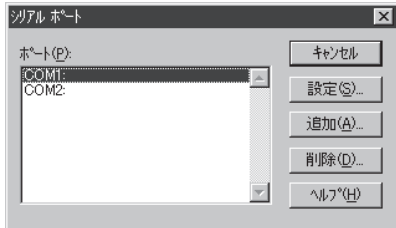
- RSA-PCI2、RSA-PCI2/P4の複数枚使用時やRSA-PCI2/P8使用時で、COM11以降のポートにモデム等を取り付けた場合、以下を実行するとエラー表示されますが、実際には正常に動作します。
[コントロールパネル]内の[モデム]アイコンをダブルクリック→[検出結果]タブでCOM11以降のモデムを選択後、[詳細]ボタンをクリック
- デバイスマネージャで、[拡張ポート(RSA-PCI2)(COMx)]を選択して[プロパティ]ボタンをクリックすると、より詳しい設定を行うことができます。ここでは、本製品に接続したモデムやTA等の設定が優先されますので、モデムやTA等の設定をご確認ください。
- 本製品に接続されているPnP機器(モデム等)は自動検出されない場合があります。その場合、PnP機器のドライバは手動でインストールしてください。

RSA-PCI2/P8をお使いの場合は、COM番号に対応しているケーブルにシールを貼ってお使いください。詳細についてはオンラインマニュアルを参照してください。

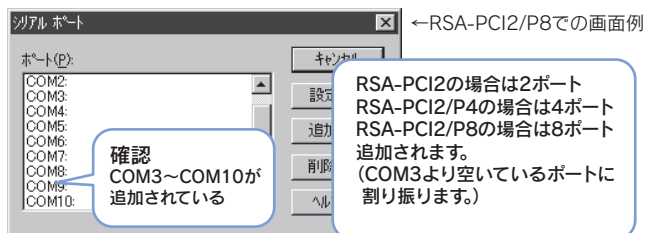
Windows NT4.0での確認作業

- 1 [スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[シリアルポート]アイコンをダブルクリックして、追加されたポートの数を確認します。

本製品追加前の画面例



本製品追加後の画面例



4 インストールしたソフトを削除する

本製品のサポートソフトのインストールをもう1度やり直すときは、インストールした「ドライバソフト」を削除(アンインストール)してから行う必要があります。ここでは、その削除方法(アンインストール方法)について説明します。

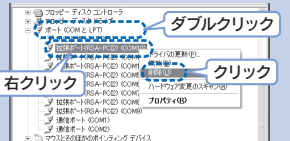


ご使用の環境によっては、Windows終了時に「コンピュータの電源を切ることができます。」が表示されます。その場合は電源ボタンを押してください。
ボードの取り付け/取り外しの際は、必ずパソコン本体および周辺機器の電源を切って、電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で行ってください。

Windows 2003/XP/2000/Me/98/95でのアンインストール

Windows 2003/XP/2000でアンインストールを行う場合は、先に以下の手順を行ってください。

- 1 [デバイスマネージャ]画面を開き、[ポート(COMとLPT)]をダブルクリック後、[拡張ポート(RSA-PCI2)(COMx)]を右クリックし、表示された[削除]をクリックします。

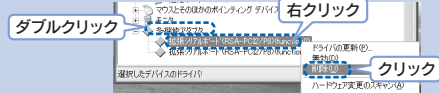


- 2 [OK]ボタンをクリックして、デバイス登録を削除します。同様に、残りの[拡張ポート(RSA-PCI2)(COMx)]を全て削除します。

- 3 同様に、[多機能アダプタ]をダブルクリック後、[拡張シリアルボード(RSA-PCI2xxx)※(function0)]を右クリックし、表示された[削除]をクリックします。

※RSA-PCI2/P4の場合には [拡張シリアルボード(RSA-PCI2/P4)]

※RSA-PCI2の場合には [拡張シリアルボード(RSA-PCI2)]



- 4 [OK]ボタンをクリックして、デバイス登録を削除します。
- 5 同様に「拡張シリアルボード(RSA-PCI2xxx)※(function1)」を削除します。
※RSA-PCI2、RSA-PCI2/P4の場合には [拡張シリアルボード(RSA-PCI2シリーズ)]

- 6 削除が終わったら[デバイスマネージャ]を閉じて右の「Windows 2003/XP/2000/Me/98/95共通」へすすんでください。

- 2 確認後、[キャンセル]ボタンをクリックします。



COMポートが増えず、SerRSAxxのイベントエラーが発生してしまう場合
・パソコン本体BIOSメニューにてPnPOSをEnabled(有効)もしくはYesをDisabled(無効)もしくはNoに変更してみてください。
・パソコン本体BIOSにてPCIバススロットに対してリソースを固定にする事が可能であれば、固定にしてみてください。
・ボードを他のPCIバスに挿し替えてみてください。

本製品にモデムやTAを接続し、モデムやTAのプロパティでCOMポートの選択では新たに追加されたCOM番号を指定して高速なシリアルポートをご活用ください。
RSA-PCI2/P8をお使いの場合は、COM番号に対応しているケーブルにシールを貼ってお使いください。
詳細についてはオンラインマニュアルを参照してください。

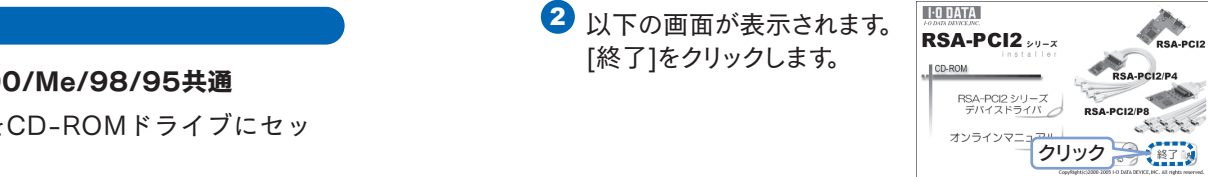


各設定は、本製品に接続しているモデムやTA等の設定が優先されません。モデムやTAなどの設定をご確認ください。
本製品に接続されているPnP機器(モデム)は自動検出されません。PnP機器のドライバは手動でインストールしてください。
本製品のCOMポートは、COM3より空いているポートに割り振られます。COM番号の割り当ては自動で行われますので、変更はできません。

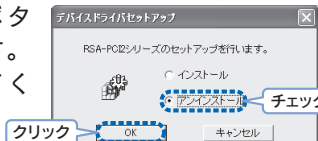
Windows 2003/XP/2000/Me/98/95共通

- 1 「サポートソフトCD」をCD-ROMドライブにセットします。

- 2 以下の画面が表示されます。
[RSA-PCI2シリーズデバイスドライバ]をクリックします。この画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ]→[CD-ROMドライブ]→[AUTORUN.EXE]の順にダブルクリックします。



- 3 以下の画面が表示されます。[アンインストール]をチェック後、[OK]ボタンを順にクリックします。後は画面の指示に従ってください。



- 4 以下の画面が表示されましたら、「サポートソフトCD」を取り出して、[はい]ボタンをクリックします。
→パソコン本体の電源が自動的に切れます。



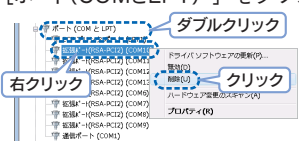
- 5 パソコンの電源が切れたことを確認し、電源ケーブルを外してから本製品をパソコンから取り外します。

以上でアンインストールは終了です。

Windows Vista™でのアンインストール

Windows Vista™でアンインストールを行う場合には、以下の手順を行います。

- 1 [デバイスマネージャ]画面を開き、[ポート(COMとLPT)]をダブルクリック後、[拡張ポート(RSA-PCI2)(COMx)]を右クリックし、表示された[削除]をクリックします。



- 2 [OK]ボタンをクリックして、デバイス登録を削除します。同様に、残りの[拡張ポート(RSA-PCI2)(COMx)]を全て削除します。

- 3 [コントロールパネル]内の「プログラムのアンインストール」をクリックします。



- 4 以下の画面が表示されます。
[Windowsドライバパッケージ - I-O DATA DEVICE, INC. RSA-PCI2シリーズ(port)...]をクリックし、[アンインストールと変更]をクリックします。
※ユーザアカウント制御の画面が表示された場合は、「続行」をクリックしてください。



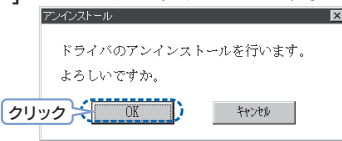
Windows NT 4.0でのアンインストール

- 1 「サポートソフトCD」をCD-ROMドライブにセットします。

- 2 以下の画面が表示されます。
[終了]をクリックします。



- 5 [OK]ボタンをクリックします。



画面の指示にしたがって、パソコンを再起動します。
以上で、インストール情報の削除(アンインストール)は終了です。

本製品をセットアップ後、他の周辺機器が動かなくなった

- | | |
|----|--|
| 原因 | IRQ、I/Oポートアドレスなど、リソース値が競合している。 |
| 対処 | 該当する周辺機器の取扱説明書をご覧になり、重複しないようにリソース値を変更してください。本製品はPnP対応のため、IRQの手動変更はできません。本製品をいったん取り外し、IRQの空きがあることをご確認の上、取り付けてください。
他にPCIバススロットの空きがあれば、別のPCIバススロットに変更してください。空きのPCIバススロットがない場合、他のPCIボードとスロットの位置を入れ替えてください。 |

通信のアプリケーションの動作がおかしい

原因 本製品が正しく動作していない。

- | | |
|----|---|
| 対処 | 本体にRS-232Cポートがある場合は、本製品を使用せずに、本体側のRS-232Cを使用してそのアプリケーションが正常に動作するか確認してください。
■正常に動作する場合: 再度本製品がパソコンの拡張スロットに確実に装着されていること、本製品のドライバが正常にインストールされていることを確認してください。
■正常に動作しない場合: そのアプリケーションに問題がある場合があります。使用しているアプリケーションメーカーにお問い合わせください。 |
|----|---|

5 困ったときには

ボードを取り付けた後、パソコンを起動しても新しいデバイスとして認識されない

原因 本製品が拡張スロットに正しく取り付けられていない。

- | | |
|----|--|
| 対処 | 本製品をパソコンの拡張スロットに確実に装着されていることをご確認ください。またスロットを変えて装着してみてください。 |
|----|--|

原因 初回検出時に「その他のデバイス」として認識されている。(検出されたがインストールを中断した場合など)

- | | |
|----|--|
| 対処 | 以下の手順にしたがってください。
①[デバイスマネージャ]画面を開きます。
②[その他のデバイス]内の「PCI Communication Device」を選択して、[削除]ボタンをクリックします。
③パソコンを再起動します。 |
|----|--|